

令和3年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業

概要と結果報告

各施設の概要については、本ホームページに掲載されているスライドをご覧ください。ここでは、令和3年度に取り組んだ事業の概要と結果についてご報告いたします。

事業受託者： 特定非営利活動法人 NPO福祉用具ネット
山形 茂生（理事・担当講師）

令和3年度ノーリフティングケア普及促進事業 研修日程一覧

| | 7月 1回目 | 8月 フォロー① | 9月 2回目 | 10月 3回目 | 11月 4回目 | 12月 フォロー② | 12月 5回目 | 1月 フォロー③ | |
|---|-----------|----------------|-----------|------------|---|--------------|------------|-------------|--|
| 筑豊地域 | 7月21日 水 | 8月16日 月 | 9月15日 水 | 10月14日 木 | 11月15日 月 | 12月2日 木 | 12月15日 水 | 1月4日 火 | |
| 筑後地域 | 7月16日 金 | 8月18日 水 | 9月16日 木 | 10月18日 月 | 11月17日 水 | 12月3日 金 | 12月17日 金 | 1月5日 水 | |
| 福岡地域 | 7月16日 金 | 8月19日 木 | 9月17日 金 | 10月20日 水 | 11月24日 水 | 12月3日 金 | 12月21日 火 | 1月6日 木 | |
| 北九州 地域 | 7月21日 水 | 8月20日 金 | 9月22日 水 | 10月21日 木 | 11月26日 金 | 12月2日 木 | 12月23日 木 | 1月7日 金 | |
| | オンライン | オンライン による実技 | オンライン | オンライン | オンライン | 対面による 実技 | オンライン | オンライン | |
| 研修時間は、10時～17時まで。（12時～13時休憩） *オンライン環境の事前確認は9時30分から実施 3回のフォローアップ研修は、1回目と2回目実技研修と報告書作成支援 8月のフォローアップ研修は対面の実技研修の予定であったが、新型コロナウイルス感染者拡大のためオンラインに変更とした。 | | | | | | | | | |
| 管理者向け導入研修会 会場 クローバープラザにて予定するも新型コロナウィルスの感染拡大のため動画配信に変更 | | | | | 実践報告会 会場 クローバープラザにて予定するも新型コロナウィルスの感染拡大のため動画配信に変更 | | | | |
| 全体参加研修 | | | 5月13日動画配信 | | | | 2月15日動画配信 | | |

オンラインによるマネジメント研修の教育内容

| | 時期 | マネジメントワーク | | | | |
|-------|-----|----------------------|-------------------------------------|-----------------------|--|----------------------------|
| | | 委員会 | 対象者の プランニング | 環境整備 | 職員の 健康管理 | 教育 |
| 第1回目 | 7月 | 腰痛予防対策委員会の立ち上げ手法 | リスク把握表の記入、調査手法 対応すべき優先度の高い対象者の把握 | 職場環境の調整の手法 現状の環境把握 | 腰痛調査手法 腰痛調査の結果の周知 | 必要性と目的の共有 |
| 第2回目 | 9月 | リスクマネジメントの実践手順の確認 | 優先順位の高い対象者へのプランの実行とその評価 | 福祉用具の管理方法 | 腰痛調査の分析とリスクの高い職員への対応策の検討 | 基本的な動きのサポート |
| 第3回目 | 10月 | 組織のリスクマネジメントの体制づくり | 全対象者のプランの見直しと環境整備 | ケアプランをもとに必要な福祉用具の抽出 | 対策後のモニタリング | ベッド上でのケア方法 |
| 第4回目 | 11月 | | | | 全ての職員への対応策の検討、実施 | 移乗技術 ボード 移乗技術 リフト |
| 第5回目 | 12月 | 全体計画の進捗確認と今後半年間の計画立案 | | | | |
| フォロー① | 8月 | オンラインによる技術研修 | | | 実技指導項目 身体の使い方 基本の動きのサポートベッド上ケア シートの使い方 グローブの使い方 移乗 ボード | |
| フォロー② | 12月 | 対面技術研修 | | | | |
| フォロー③ | 1月 | 報告会準備のための為の個別指導 | | | | |

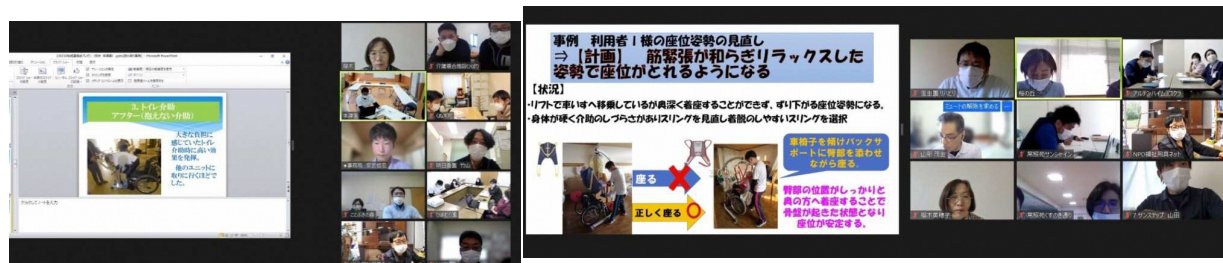
1期生のための指導者育成コース

| | 時期 | マネジメント力強化研修 | | | | |
|------|----------------|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|----------------|--|
| 第1回目 | 6/3. 6/9 | 各施設のヒアリング | | | | |
| 第2回目 | 8/3. 8/6 | マネジメント力向上研修会 | | | | |
| 第3回目 | 12/7. 12/10 | 半年間の行動計画の作成と理解力・伝達力の確認 | | | | |
| | 時期 | 実技強化研修 | | | | |
| 第1回目 | 6/24 | STEP1 ノーリフト®ケアの必要性と目的的理解 | STEP2-② 身体の使い方 | STEP4-① 寝返り | | |
| 第2回目 | 7/26 | STEP4-② 起き上がり | STEP4-③ 立ち上がり | STEP4-④ 座り直し | | |
| 第3回目 | 10/1 | STEP5-①② 横移動 上方移動 | STEP5-③④⑤ 寝返り敷き込み 抜き取り | STEP5-⑥⑦ グローブでの横移動 | 指導者になるための理解度確認 | |
| 第4回目 | 10/25 | STEP5-⑨・⑩ 床走行リフト移乗 | STEP5-⑩・⑪ 設置式リフト（リフト・吊具・車いす） | 指導者になるための理解度確認 | | |
| 第5回目 | 11/22 | STEP5-⑬ スタンディングマシン（車いす・スタンディングマシン） | STEP5-⑬ スタンディングマシン（車いす・スタンディングマシン） | STEP5-⑧ トランスファーボードの使い方（車いす・ボード） | 指導者になるための理解度確認 | |

地域連絡協議会プログラム

| | 時期 | リーダー施設・担当講師 | 地域連絡協議会 活動内容 |
|------|-----------------------------------|---|---|
| 第1回目 | 6月2日 | 地域リーダー施設 筑豊地域 特別養護老人ホーム明日香園 筑後地域 特別養護老人ホーム宝生園 福岡地域 特別養護老人ホーム ねむのき 北九州地域 特別養護老人ホーム ふじの木園 担当講師 筑豊地域 安武哲宏氏 筑後地域 山形茂生氏 福岡地域 白石源成氏 北九州地域 櫻木美穂子氏(全体統括) | 活動内容について事前打ち合わせ 地域担当講師・アドバイザー施設 |
| 第2回目 | 8月2日 8月4日 8月10日 8月12日 | | 自己紹介と意見交換会 |
| 第3回目 | 10月4日 10月6日 10月7日 10月13日 | | 各地域で各々提出された課題についての意見交換 モデル施設以外の聴講者募集 |
| 第4回目 | 1月18日 1月19日 1月20日 1月21日 | | 各地域で各々提出された課題についての勉強会 モデル施設以外の聴講者募集 |
| 第5回目 | 2月予定 | | 今後の計画について打ち合わせ 地域担当講師・アドバイザー施設 |



オンラインによる地域の情報交換のようす



マネジメント研修及び地域連絡協議会担当講師の紹介

| 氏名 | 講師の所属 | 資格 | |
|--|--|--|--|
| 主担当 筑後地域 副担当 全地域 * 地域連絡会 筑後地域担当講師 山形 茂生 (やまがた しげき) | ・元 別府リハビリテーションセンター勤務 ・現在、コネクトリハビリテーション代表 ・NPO福祉用具ネット理事 | ・作業療法士 ・福祉用具プランナー ・リフトリーダー | |
| 主担当 北九州地域 * 地域連絡会 北九州地域担当講師 櫻木 美穂子 (さくらぎ みほこ) | ・福祉用具プラザ北九州 ・一般社団法人 ナチュラルハートフルケアネットワーク福岡 代表 兼任 | ・作業療法士 ・日本ノーリフト®協会ノーリフトケアコーディネーター ・福祉用具プランナー ・リフトリーダー | |
| 主担当 福岡地域 副担当 筑後地域 * 地域連絡会 福岡地域担当講師 白石 源成 (しらいし もとなり) | ・社会福祉法人ひさの里 ・特別養護老人ホーム ふじの木園 ・一般社団法人 ナチュラルハートフルケアネットワーク福岡 理事 | ・作業療法士 介護福祉士 ・日本ノーリフト®協会 ノーリフトケアコーディネーター | |
| 主担当 筑豊地域 * 地域連絡会 筑豊地域担当講師 安武 哲宏 (やすたけ てつひろ) | ・元、戸畑リハビリテーション病院リハビリテーション科勤務 ・一般社団法人 ナチュラルハートフルケアネットワーク (高知県) | ・作業療法士 ・日本ノーリフト®協会 ノーリフトケアコーディネーター | |


マネジメント力強化研修 担当講師の紹介

| 氏名 | 講師の所属 | 資格 | |
|---------------------|--|--|---|
| 佐々木 寿生 (ささき としお) | 株式会社 cocotama 代表取締役 NPO 法人心の卵の理事 NPO 福祉用具ネット 監事 | 産業カウンセラー 心理カウンセラー 交流分析士 1級 TFT アルゴリズムトレーナー ソーススペースクトレーナー 介護職初任者研修終了 |  |
| 山形 茂生 (やまがた しげき) | ・元 別府リハビリテーションセンター勤務 ・現在、コネクトリハビリテーション代表 ・NPO福祉用具ネット理事 | ・作業療法士 ・福祉用具プランナー ・リフトリーダー |  |

技術力強化研修担当講師と補助講師

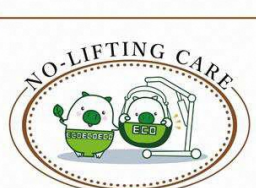
| | | |
|---|---|--|
| 山形 茂生 (やまがた しげき) | ・元、別府リハビリテーションセンター勤務 ・現在、コネクトリハビリテーション代表 ・NPO福祉用具ネット理事 |  |
| 補助講師 4名 (技術認定チェック合格者) 西村静子・山田健太 中尾三枝子・石塚静代 | 筑豊地域 西村静子 ・ケアマネ 筑後地域 山田健太 ・介護福祉士 ・福祉用具専門相談員 福岡地域 中尾三枝子 ・介護福祉士 北九州地域 石塚和代 ・介護福祉士 | |

地域連絡協議会統括講師

| | | | |
|----------------------|---|--|--|
| 櫻木 美穂子 (さくらぎ みほこ) | ・福祉用具プラザ北九州 ・一般社団法人 ナチュラルハートフルケアネットワーク福岡 代表 兼任 | ・作業療法士 ・日本ノーリフト®協会ノーリフトケアコーディネーター ・福祉用具プランナー ・リフトリーダー |  |
|----------------------|---|--|--|

令和3年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 モデル施設取組証書の授与(2月15日)

新規モデル施設



福岡県
ノーリフティングケア
普及促進事業

令和3年度新規モデル施設。

社会福祉法人〇〇〇〇
特別養護老人ホーム△△△△ 殿

貴施設は、福岡県ノーリフティングケア普及促進事業において、モデル施設として、ノーリフティングケアに取り組んだことをここに証します。
今後とも、福岡県におけるノーリフティングケアのモデルとしての活躍を期待しております。

令和4年2月15日
福岡県

メンター施設



福岡県
ノーリフティングケア
普及促進事業

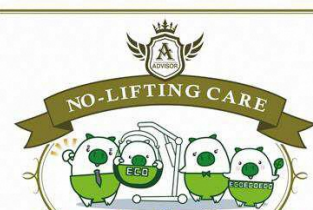
令和3年度メンター施設。

社会福祉法人〇〇〇〇
特別養護老人ホーム△△△△ 殿

貴施設は、福岡県ノーリフティングケア普及促進事業において、メンター施設として、ノーリフティングケアに取り組んだことをここに証します。
今後とも、福岡県におけるノーリフティングケアのメンターとしての活躍を期待しております。

令和4年2月15日
福岡県

アドバイザー施設



福岡県
ノーリフティングケア
普及促進事業

令和3年度アドバイザー施設。

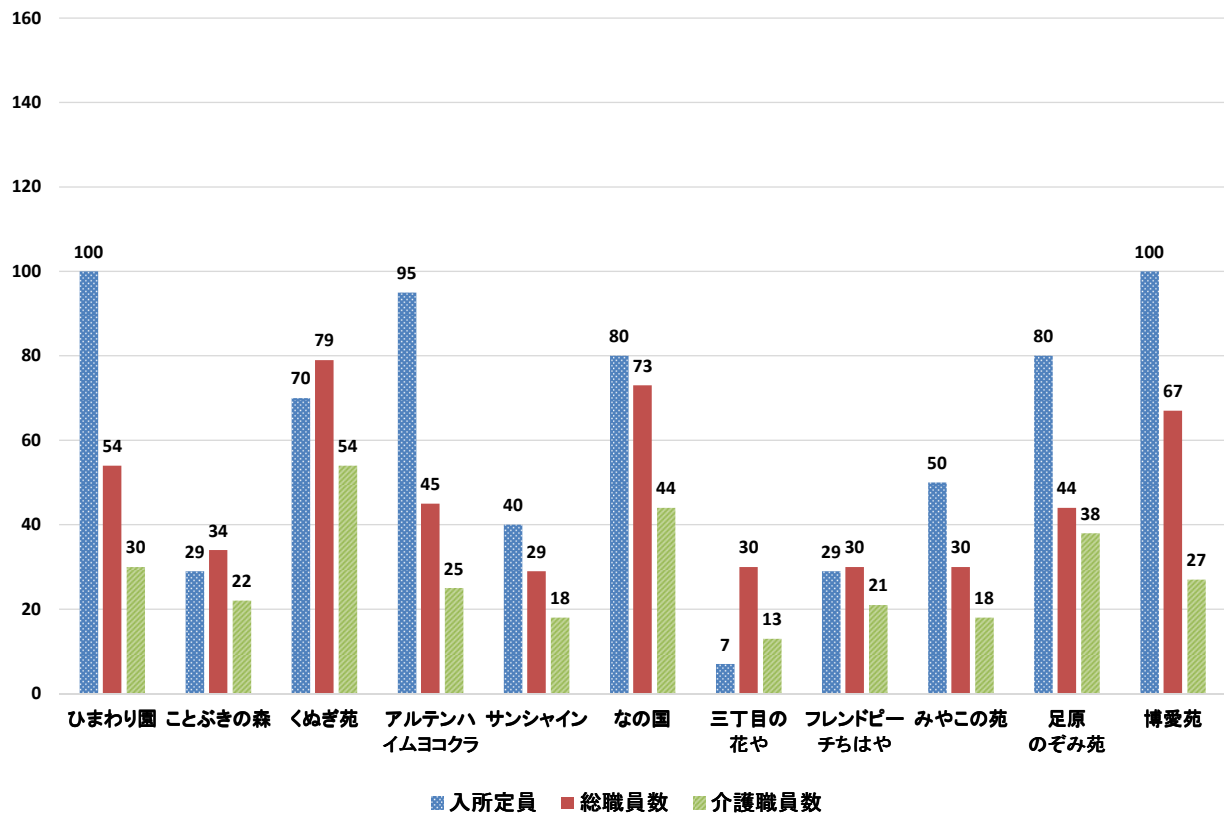
社会福祉法人〇〇〇〇
特別養護老人ホーム△△△△ 殿

貴施設は、福岡県ノーリフティングケア普及促進事業において、アドバイザー施設として、ノーリフティングケアに取り組んだことをここに証します。
今後とも、福岡県におけるノーリフティングケアのアドバイザーとしての活躍を期待しております。

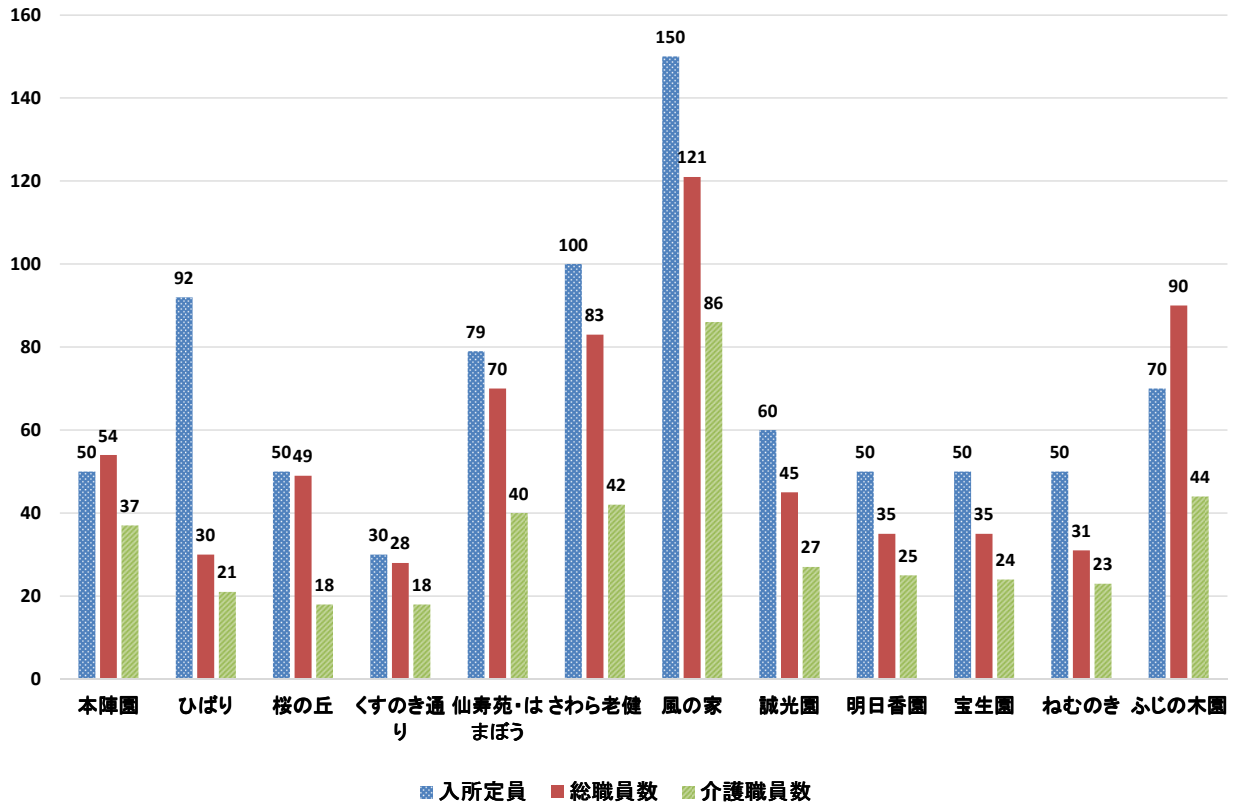
令和4年2月15日
福岡県

モデル施設の現況

入所定員・総職員数・介護職員数（人）
（2期生・新規取組施設 12月末現在）

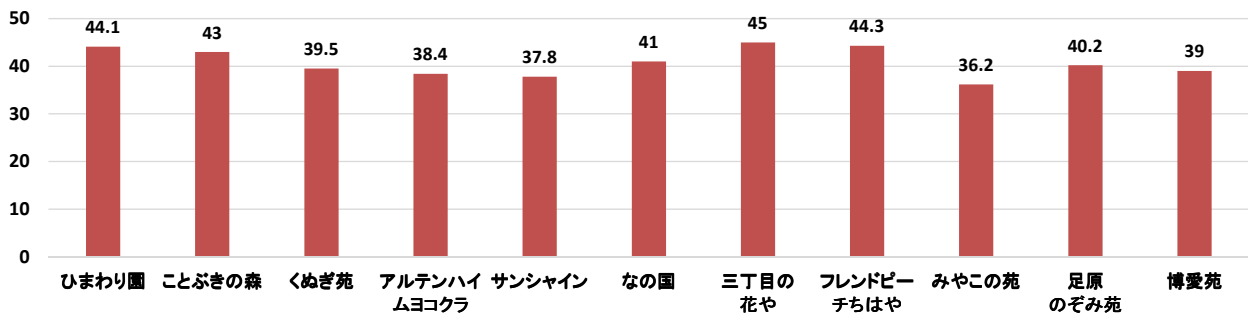


入所定員・総職員数・介護職員数（人）
 (1期生:アドバイザー施設・メンター施設 12月末現在)

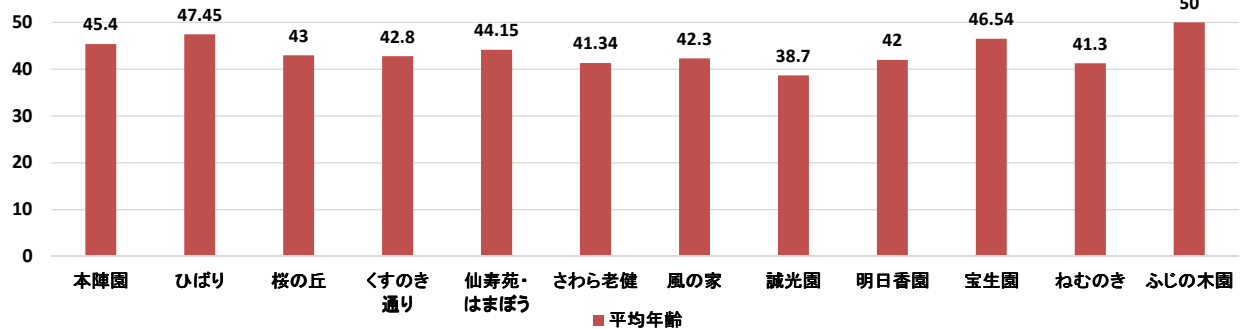


介護職員の平均年齢 12月末現在

2期生:新規取組施設

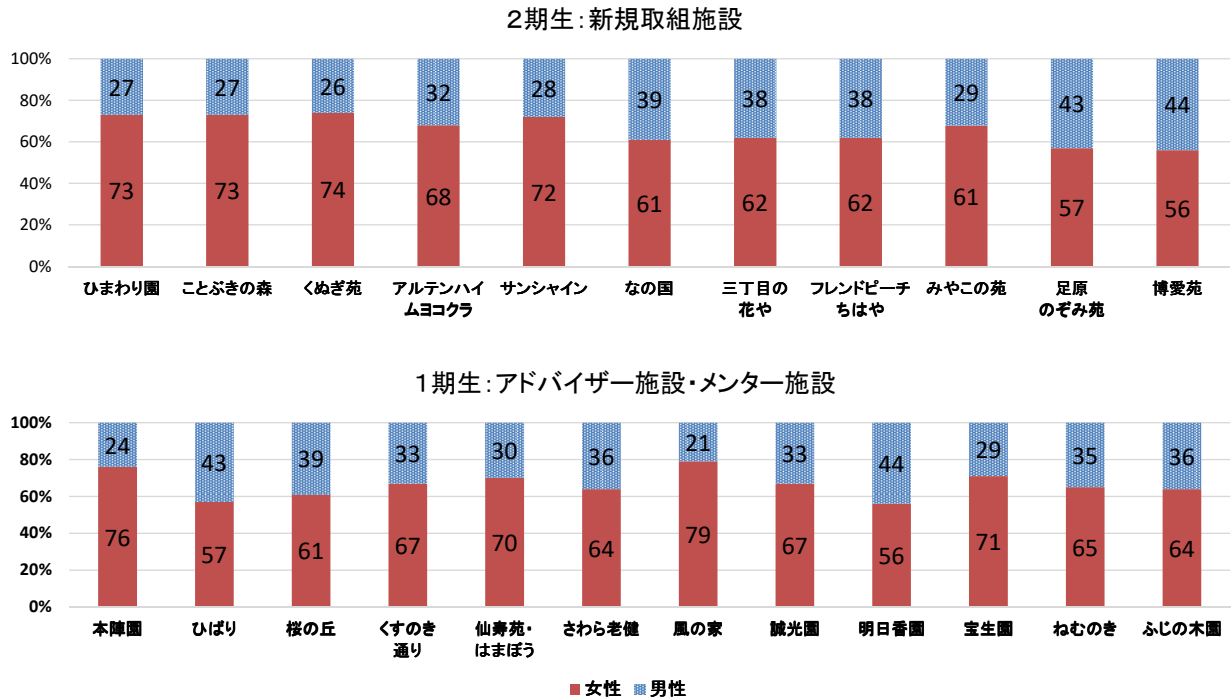


1期生:アドバイザー施設・メンター施設



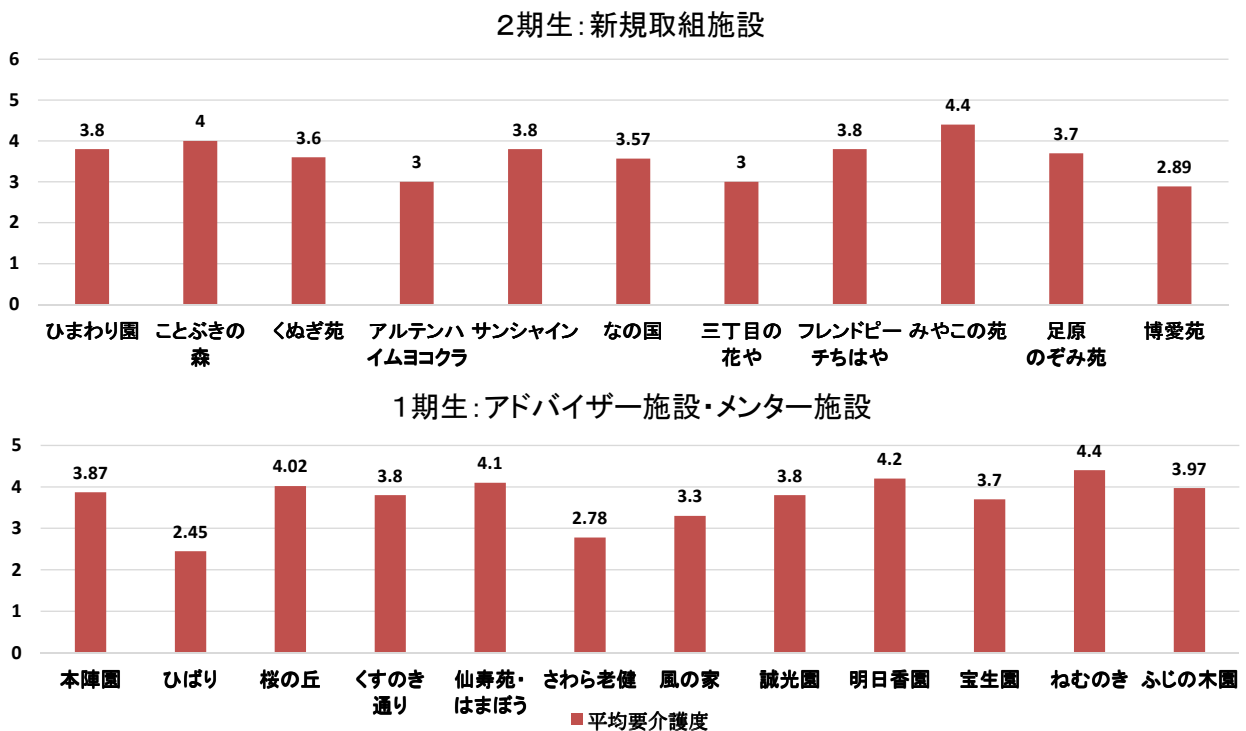
モデル施設の介護職員の平均年齢は、2期生が40.77歳、1期生が43.75歳であり、全国平均の45.6歳を下回っている。(令和2年度介護労働実態調査)

介護職員の性別の割合 12月末現在 (%)



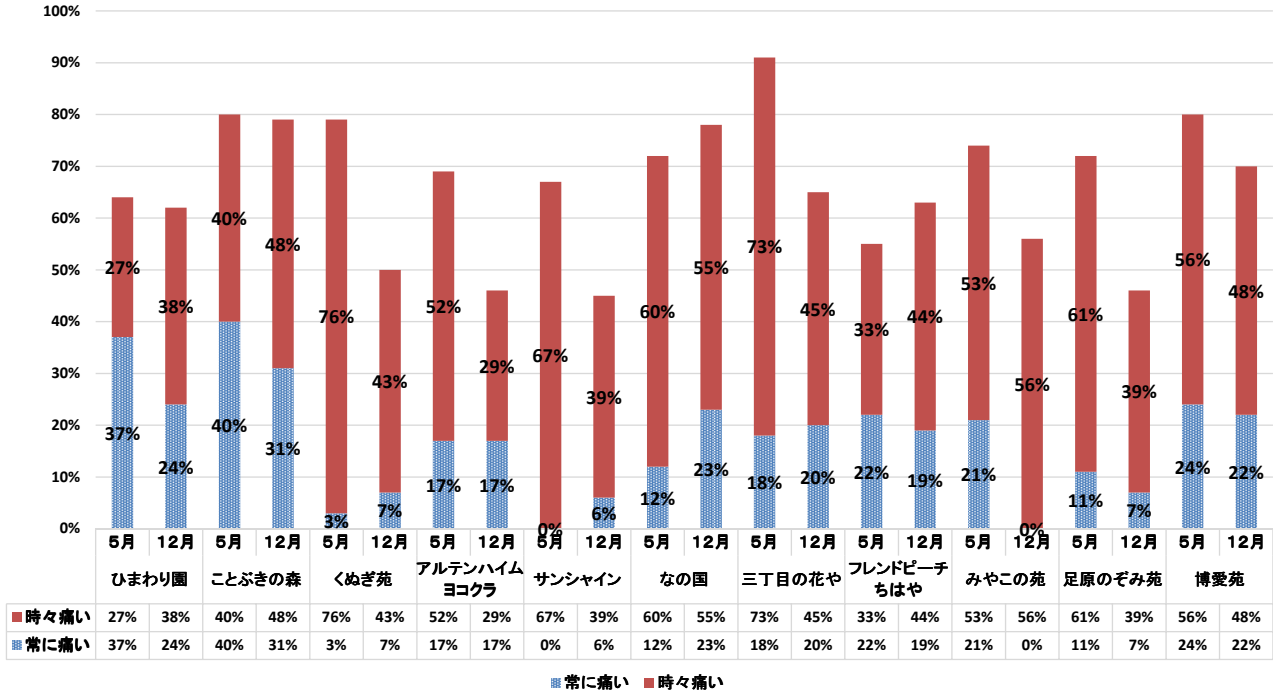
モデル施設における介護職員の性別の割合は、女性が56%～79%、男性が21%～44%であり、全国における介護職員の性別の割合同様、女性が多い傾向にある。(令和2年度介護労働実態調査)

入所者の平均要介護度 12月末現在



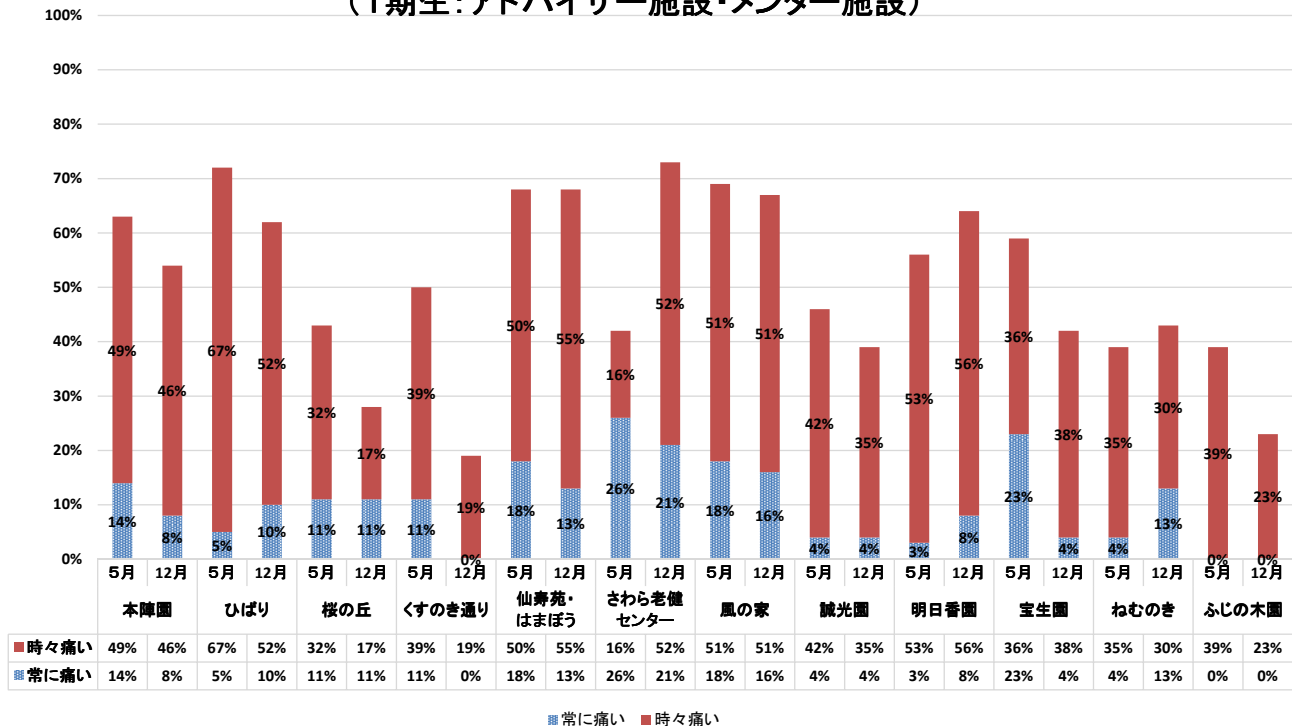
モデル施設のうち介護老人福祉施設以外の施設を除いた場合の平均要介護度は、2期生が3.83、1期生3.92であり、全国平均の3.95と同程度である。(令和2年度介護サービス施設・事業所調査)

腰痛の変化 (2期生:新規取組施設)



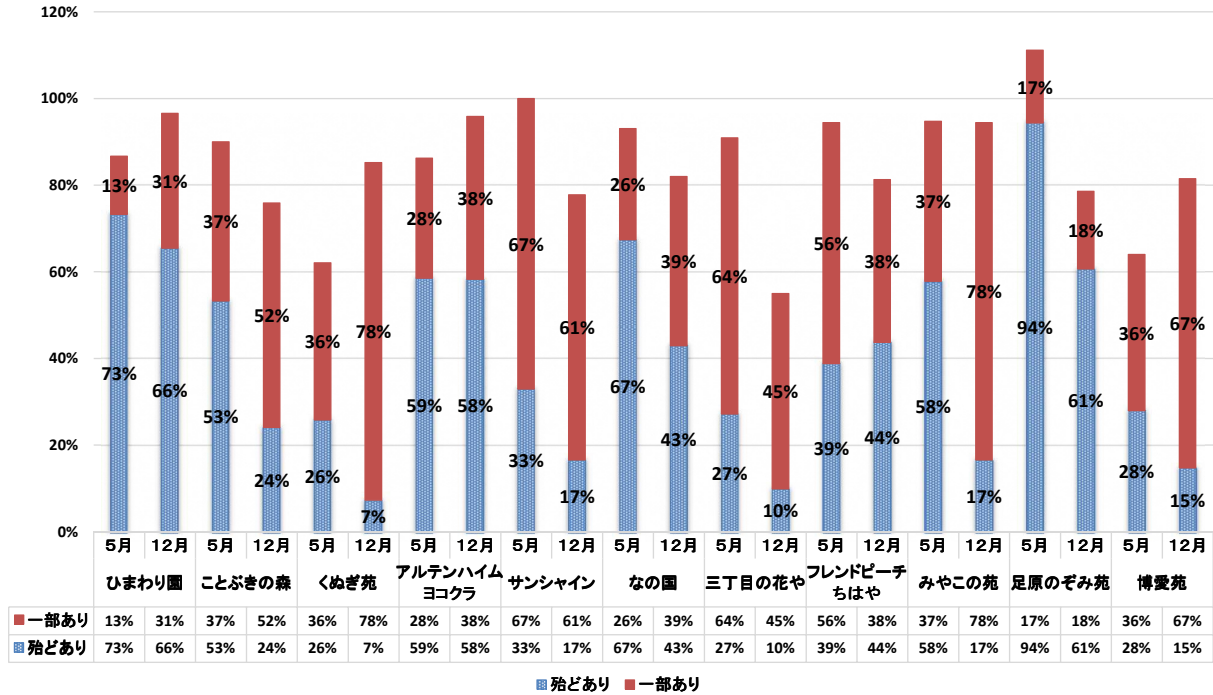
2期生における腰痛保有者の割合は概ね減少傾向にあり、最大で29%減少した。また、多くの施設で「常に痛い」が減少し「時々痛い」が増加している等、腰痛の質が変化している。困難事例等により、腰痛保有者が増加し、発生の頻度も減少していない施設もあった。

腰痛の変化 (1期生:アドバイザー施設・メンター施設)



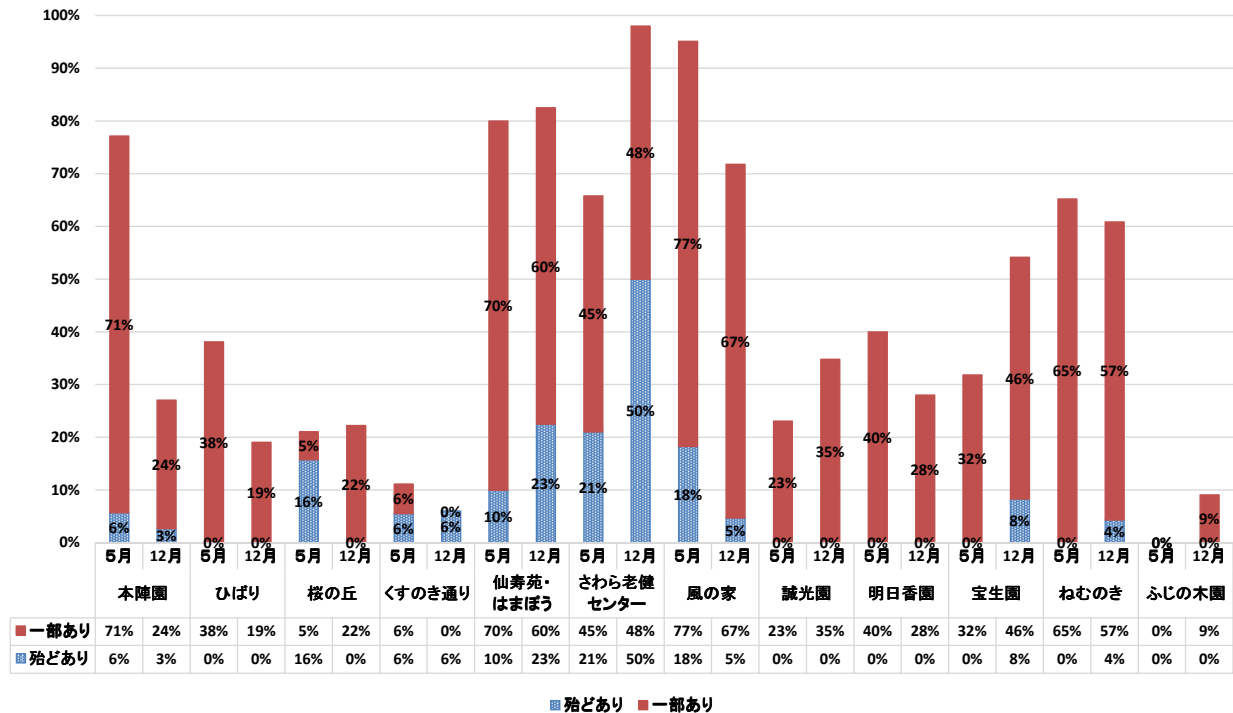
1期生における腰痛保有者の割合は概ね減少傾向にあり、最大で31%減少した。また、腰痛が増えている施設についても、「常に痛い」が減少し「時々痛い」が増加している施設が多い。腰痛保有者が増加し、発生の頻度も減少していない施設については、報告の中などで別途分析を行っている。

持ち上げや抱え上げ介助の変化 (2期生: 新規モデル施設)



2期生における持ち上げや抱え上げ介助の実施率は減少傾向にあり、実施率が増加している施設についても、「殆どあり」が減少し「一部あり」が増加している。

持ち上げや抱え上げ介助の変化 (1期生: アドバイザー施設・メンター施設)



1期生における持ち上げや抱え上げ介助の実施率は減少傾向にあるものの、実施率が増加し、かつ、頻度も増加しているケースが見受けられている。報告の中では、「持ち上げや抱え上げの介助へ意識が向上したことが原因」等の分析がなされている。